

大型バスの駐車制動装置のリコールについて

平成 25年3月28日

リコール届出番号3127

平成25年3月28日、UDトラックス株式会社に車両を供給している三菱ふそうトラック・バス株式会社が下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 大・中型バスにおいて、駐車ブレーキを作動させるハンドコントロールバルブ内のピストンの構造が不適切なため、圧縮空気中に含まれる水分によってピストンの全長が増大し、排気バルブの開度が小さくなる場合があります。そのため、駐車ブレーキチャンバーからの排気が遅くなり、駐車ブレーキに作動遅れが生じ、そのままの状態で使用を続けると、駐車ブレーキが効かなくなり、車両が動き出すおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、ハンドコントロールバルブを対策品に交換します。

3. 対象車両

- 三菱ふそうトラック・バス株式会社が製作し、UDトラックス株式会社が販売している大型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

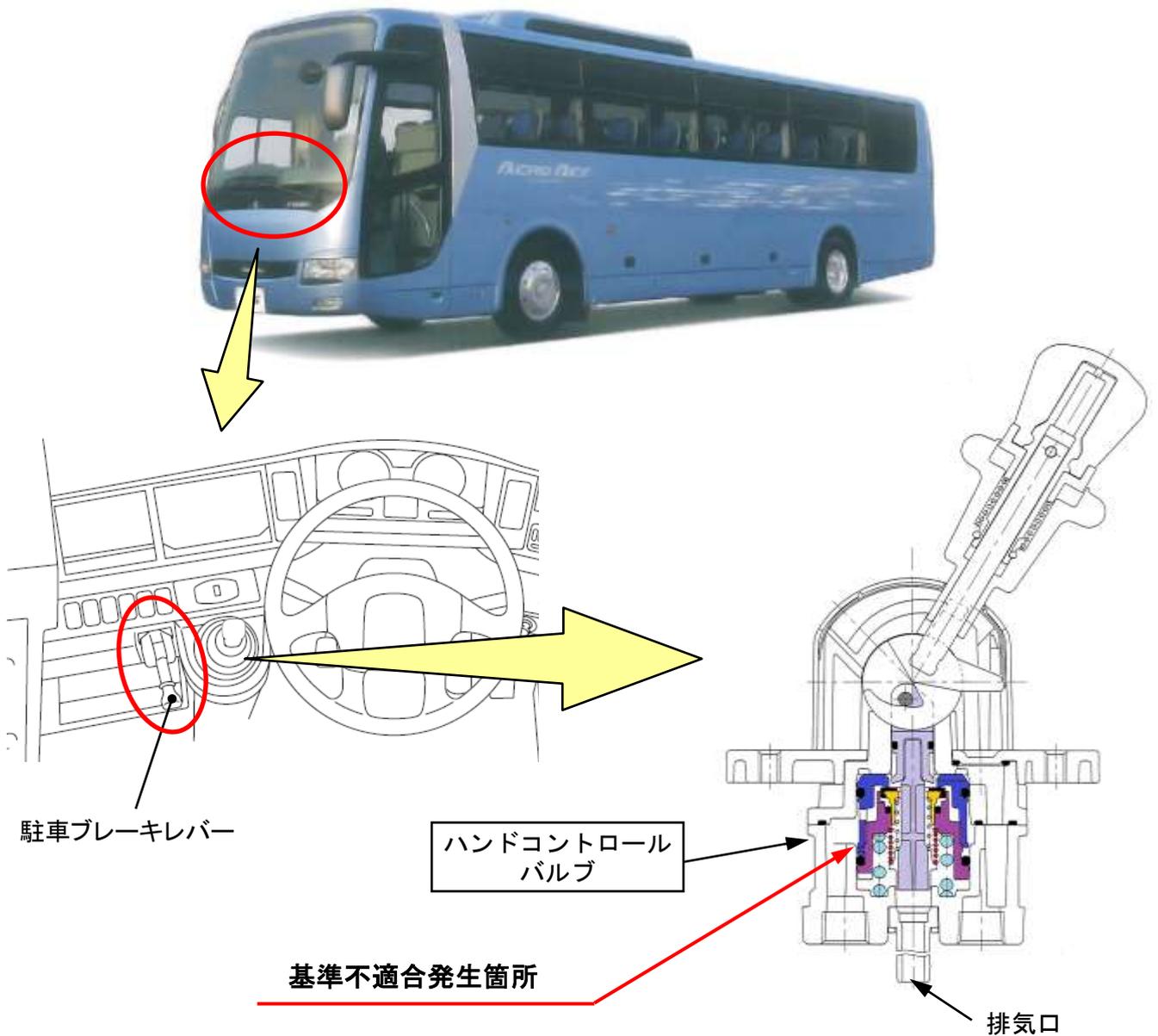
型式	通称名	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
LKG-AP35FK	スペースランナー A	AP35FK-20001～AP35FK-20002 平成23年2月17日～平成23年2月17日	2
LKG-AP35FM		AP35FM-20001～AP35FM-20020 平成22年10月1日～平成23年4月6日	20
LKG-AP35FP		AP35FP-20001～AP35FP-20003 平成22年10月19日～平成23年1月10日	3
LKG-AP37FK		AP37FK-20001～AP37FK-20024 平成22年10月6日～平成23年3月1日	24
LKG-AP37FM		AP37FM-20001～AP37FM-20005 平成22年11月4日～平成22年11月4日	5
LKG-AS96VP	スペースアロー A	AS96VP-20001～AS96VP-20016 平成22年9月22日～平成23年2月25日	12
	スペースウィング A	AS96VP-20005～AS96VP-20017 平成22年11月2日～平成23年3月17日	5
計6型式	計3車種	製作期間の全体の範囲 平成22年9月22日～平成23年4月6日	合計71台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

備考) 本件は、平成24年10月11日付「届出番号3037」によりリコール届出したものですが、新たな要因が判明したため、対象台数を拡大し、再度対策を行うものです。

改善箇所説明図



大・中型バスにおいて、駐車ブレーキを作動させるハンドコントロールバルブ内のピストンの構造が不適切なため、圧縮空気中に含まれる水分によってピストンの全長が増大し、排気バルブの開度が小さくなる場合がある。そのため、駐車ブレーキチャンバーからの排気が遅くなり、駐車ブレーキに作動遅れが生じ、そのままの状態で使用を続けると、駐車ブレーキが効かなくなり、車両が動き出すおそれがある。

改善措置の内容

全車両、ハンドコントロールバルブを対策品に交換する。

注 : は、交換部品を示す。

識別 : 作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB133」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。